


M I A N E W S L E T T E R

MIA ホームページアドレス <http://www.mia-jp.net> - 2014年4・5・6・7月号



MIA これから… -今後の予定をお知らせします-




<例会> 毎月原則第一水曜日 1:00 ティータイム  1:30~例会

例会は、MIA 会員相互の連絡や情報交換のために、毎月一回、第一水曜日午後に開かれています。どなたでも出席して活動に積極的にかかわっていくことで活力を得る場ともなります。是非お出かけ下さい。

<例会予定> 9月~12月

月日	内容		当番 (会場・お茶・書記)
9/3(水)	例会	夏休みの余韻に浸りつつも秋に向けていざ出陣	ワークショップ
10/1(水)	例会	午前中「秋冬用うりかいサロン」開催	世界食文化
11/5(水)	例会	アニュアルパーティー準備会	ゴルフ
12/3(水)	例会	アニュアルパーティー反省と年末の締め括り	音楽サークル

<行事予定> 9月~12月

日時・場所	イベント・連絡先	内容、コメント
9/17(水)	世界食文化	簡単ビビンバ料理 長谷川幸子宅
	川原 045-962-2741	
9月	異文化勉強会	講演会を予定
	高島田 045-982-1393	
9月	ワークショップ	浦木講師による草木染講習会
	久米 045-981-3430	
9/29(月)	ゴルフ	於) 富士国際ゴルフ倶楽部 
	川原 045-962-2741	
10/1(水)	ガレッジセール 羽山 045-911-3887	10月例会の午前中「秋冬用のうりかいサロン」開催
10/6(月)	伝統文化紹介	桐蔭学園でニュージーランド中学生対象に日本文化講座
	並木 045-988-0612	
10/22(水) ~23(木)	懇親会[秋の旅] 雫石 045-983-8958	候補①長瀬川下り②足利フラワーパーク③ディズニーリゾート の各コース中から多数決で②足利フラワーパークコースに決定。
11/29(土) 4:00~	アニュアルパーティー	アニュアルパーティー  於) タウンニュース社 1Fホール 
	小島 045-971-9607	
12月初旬	世界食文化	お楽しみ海苔巻き 竹村宅
	川原 045-962-2741	

一定期的な活動から

<いけばな教室> 第2、第4火曜日 13:30~15:30 パレスビル3F

6/28(土)「日本語スピーチの会」のテーブル花を担当。

7/8(火)お稽古の後お茶会をして楽しみました。7/22を最後に夏休み入り。(川崎)

<日本語教室> 毎週(火)10:30~12:00 パレスビル3F

4/8(火)新年度スタート。7/15(火)を最後に夏休みに入り、秋は9/9(火)から。

6/28(土)「日本語スピーチの会」を開催(長谷川(節))

<音楽サークル> コーラス練習:第2木曜日、13:30~15:00 小川宅

6/14(土)「異文化勉強会」ではブルガリアの歌、レカノシュト(おやすみ)を歌い、

6/28(土)「日本語スピーチの会」では「七夕の歌」を皆で歌いました。(相馬)

<広報・ホームページ> 4/25[2014年度活動予定]発行。7/24[Newsletter2014--4-5-6-7月号]発行。

・5/19(月)HP係勉強会(千葉顧問を迎えて)アルパイン ・5/27(火)HP自主学习 西野宅

・7/24(木)HP係勉強会(千葉顧問を迎えて)西野宅 ・活動報告をその都度HPにUP。(奥山)



<各委員会・同好会の活動報告> 4月~7月(日付順)

文化探訪<花めぐり>4/2(水),4/7(月),4/14(月),4/19(土)

4月は花々の一番きれいな時期! あちらこちらからの花便りに誘われて、花めぐりに大忙しです。

・4/2(水)土筆摘み、桜散策、竹村邸でお雛様拝見。土筆料理実演と試食(参加者8名)

・4/7(月)隅田川お花見と七福神めぐり(参加者14名)

・4/14(月)城山カタクリの里(JR橋本)巡り(参加者7名)

・4/19(土)昭和記念公園チューリップ散策・春の花フェスティバル(2回に分けて実施)

(参加者 日本人6名 外国人3名 計9名)(岡) 昭和記念公園



懇親会 <移動例会> 5/7(水) 13:00~16:00 於) アルカサール 青葉台東急スクエア6F 参加者 34名

5月は陽気のよさに誘われて河岸を変えての移動例会です。青葉台駅ビル6Fのレストラン・アルカサールで開かれました。ジュージュ音を立てた焼き立てハンバーグとエビフライランチにサラダ、デザート、飲み物付です。あっちのテーブルもこっちのテーブルも、話が弾んで、賑やか、賑やか。

終盤はビンゴゲームを楽しみ、思いがけない素敵な景品を手にとり笑顔がこぼれます。(西野・雫石)



文化探訪<キルト展> 5/9(金)日本橋三越にてキルト展鑑賞(招待券用意)(参加者4名)

ゴルフ 5/15(木) 於) 富士国際ゴルフ倶楽部 参加者 13名

優勝者 私は誰でしょう?



出がけには小雨がぱらついていましたが、MIAパワーで何とか押し分け、傘もささず回り切りました。少しばかりの賞品を付け、皆で楽しくプレイすることが出来ました。(川原)

ワークショップ<梅もぎ>

6月恒例の<梅もぎ>は、小島梅林の梅が今年は不作のため、残念ながら取りやめとなりました。(久米)

文化探訪 <東御苑巡り> 6/7(土) 参加者 日本人4名 外国人1名 計5名

ガイド付きツアーで皇居東御苑をめぐりました。瑞々しい菖蒲を堪能した後、東銀座にて長谷川(幸)・竹村両画伯になる「花と遊ぶ展」を鑑賞。(岡)



異文化勉強会<ブルガリアの文化> 6/14(土) 14:00~16:00 於) アルパイン 参加者 32名

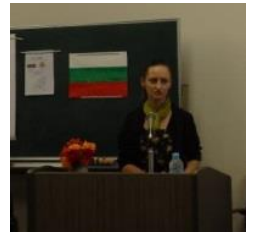
ゲストスピーカー Petya Nikolva さん (外国人 5名日本人 27名)

昨年4月に来日された東工大大学院建築学科の29歳の女子学生。首都ソフィア出身

ヨーロッパ東南に位置し、EU, NATOのメンバーでもあるブルガリアは、ヨーロッパで最も古い国の一つで、その歴史は新石器時代に遡り、5世紀に渡るオスマントルコの支配後、今の議会制民主主義国となりました。

まず首都ソフィアを始め、古都プロブディフ、ヴァルナ、ブルガスなど主な都市の説明があり、次いで世界遺産のトラキア人の墓、マダラ ライダーやプリスカのバジリカ、聖アレキサンドル・ネフスキー大聖堂、リラ男子修道院、セリラ湖、レデンカ鍾乳洞など、主な観光地の紹介、さらに 赤と白の人形を作り祝うマルテニッサ、悪魔祓いを表すクケリという祭り、裸足で火の上を踊りぬける火踊り、日本と違って普段では絶対に着ない伝統衣装、独特なリズムのブルガリア音楽など、ブルガリアの伝統・文化を、スクリーンに映し出される映像と共に紹介してくれました。またブルガリアはバラの国とも呼ばれ、バラ香水は世界の85%を生産し、ブルガリア料理はオスマントルコの強い影響を受けて、ヨーグルトなどの乳製品やチーズをよく使うそうです。

その後、質問に答えて、ブルガリアヨーグルトの起源はトルコかブルガリアかはっきりしないと、ペティアさんは日本の古い建築が好きで日本に留学したとか、ブルガリアではYesの時は首を横に振り、Noの時は首を縦に振るなど、面白いお話しがありました。



最後にMIAコーラスがブルガリアの歌、レカ ノシュット(おやすみ)を歌い、美しく花で飾られたテーブルを囲んで、ブルガリアワインやマリアナさんが作ったプルンとナッツをワインで煮たブルガリアのデザートほか手作りのお菓子などを味わいながら、歓談は4時過ぎまで続けました。ペティアさんには素敵な草木染のスクarfが贈られました。若いペティアさんのお話しはとても印象に残るものでした。(瀬之口)

伝統文化紹介<桐蔭学園で日本文化講座> 6/23(月) 12:00~15:00 参加者 米国高校生 11 先生 1名

MIA 会員 15名 お琴の協力 2名

すっかり定着した桐蔭学園で米国高校生に日本文化を紹介する講座、いつものように生け花、茶道、書道、折り紙、琴、浴衣の着付けなど、プログラムは順調に進みます。今回、比較的少人数でまとまりもよく、皆、関心を持って積極的に参加している中、何か少し様子が違う、気になる存在の黒人生徒さんが一人いました。

彼は書道で、サンプルにある「愛」「顔」「恋」など、皆に人気のある文字ではないものを書きたいと言い、Death「死」はどう書くのか?と聞きます。「死」の漢字のもつ意味や構成についても質問されました。

聞けば、テロが横行し死が日常的な国ナイジェリアから、米国在住の叔母を頼って移住して来たとのこと。生い立ちを聞いて、皆、得心が이었습니다。

彼の言葉「死とは人間誰にでも訪れることの一つ」を反芻しつつ、私たちも「死」という日頃つい避けて通る文字に改めて向き合っ、字の由来を調べ、生と死とを考えるきっかけを与えられた機会でした。(並木)

日本語の会<日本語スピーチの会> 6/28(土) 13:00~15:00 於)アルパイン 参加者 30名

6/28日本語スピーチの会が開かれました。当日の参加者は、MIA会員23名、スピーカー7名でした。

お国は中国の吉林省の方二人、台湾、インドネシア、カンボジア、アメリカ、インドです。

スピーカーは少なかったですが、プロジェクターを使ってお国の紹介をしたり、ウクレレに合わせて自作の歌を歌ったり、中身の濃いスピーチが多かったようです。

MIA会員の方々もとても熱心に聞いてくださり、どのスピーカーにも次々と質問がされました。コーラスのみなさまの「七夕」の歌の指導もあり、とてもアットホームな雰囲気でした。会場をお貸しくださる小島会長、庭の花を見事に生けてくださる渡部(幸)さん、コーラスの皆様、本当にありがとうございました。(斉藤)

ガレージセール<うりかいサロン> 7/2(水)10:30~12:00 於)アルパイン 参加者 43名(含外国人1名)

うりかいサロンが7月2日にアルパインで開催され、梅雨の晴れ間の楽しいひとときに恵まれました。手作りの美味しいコーギーコーナー、献品や中古衣料、夏の花々、そしてアクセサリー・雑貨、どれもこれも素敵で、愛いっぱい~♪ みんなで準備し、売り子さんにも、お客にもなり、お買物タイム~☆Getしたお洋服やアクセサリーを身につけて恒例のファッションショー、また Big surprise time の素敵な企画を喜びました。多くのお働きを本当にお疲れ様でした。また献品をたくさんいただき 感謝いっぱいです。売り上げはロータリークラブより献品 10,500円、献品コーナー30,800円、中古衣料 18,300円、コーギーコーナー37,470円、草花 6,000円、アクセサリー8,120円、会長寄付 10,000円で、なんと合計 121,180円に！(羽山)



文化探訪 7/6(日) 参加者 日本人3名、外国人2名、計5名

矢来能楽堂で謡と仕舞の鑑賞と神楽坂散策。その後、国立新美術館のアート未来展鑑賞。(岡)

世界食文化 7/10(木) 12:00~15:00 於)西麻布イタリアンレストラン・アルポルト 参加者 13名

階段で地下に下り簡素な入口から入ると、目の前に沢山の紫色の蘭パンダの花が我々を迎えてくれました。壁の周りにはリチャードジノリの白磁の人形が整然と置かれて、その辺りの席に13名が2組に分かれて座り、オーナーシェフの片岡さんに迎えられました。メニューは私たちの為の特別メニュー、産地から取り寄せた旬のものを使ったシェフの創作料理をいうまでもなくジノリの食器で2時間位かけてゆっくり味わいました。

食事の間には世界食文化メンバーならではの質問を片岡さんに投げかけていました。とてもアットホームな雰囲気皆さん満足な様子でした。

特別メニュー

前菜 5種盛り合せ(蛸の香味ソース ホタテのマリネ メロン生ハム オクラのアイオリソース)

クレープラニエル風(グリエールチーズマリコチーズパルメジャーノ、モッツアレラの4種のチーズをクレープで巻き、ペシャメルソースをかけたもの)

パスタ ジンドウイカのスパゲッティ、又は、絹皮ナスのアマトリチャーナ風パスタ 2種から選ぶ。

メイン 豚ロース肉のグリル、又は、イサキのソテーバルサミコ酢 2種から選ぶ。

デザート リコッタチーズのムース パッションフルーツソース マンゴソルベ **飲物** 4種から 以上特別価格
シェフ片岡謙さん手書きの「たくさん お幸せに」サイン入りメニューを頂きました。(川原) 税込 3,500円也

MIA ホームサロン<インドネシア人介護福祉士ティアス パルピさんのお話し> 7/18(金) 13:30~15:30 於)アルパイン 参加者 18名

インドネシアから介護研修第一期生として来日、国家試験に合格し、青葉区鉄町「緑の郷」で介護福祉士として働いて来月出産を控えているティアスさんが、介護福祉士としての現実、夢、などを話して下さいました。

*「緑の郷」の現状

・特別養護老人ホームで200人以上入所(1/3が認知症の方)、デイサービスも老人健康保険施設も中にある。介護士1人で4人くらいの入所者をローテーションで介護する。自分の担当の入所者のことは介護士、事務職員、ボランティアの方々と話し合っ、どのようにしたら入所の方がよりよく生活出来るか考えて、ケアプランを決め、介護を行っていく。

・ティアスさんのお話によれば、介護を受けている方々は、いつも一定の感情でいることはなく、好きなことや好意を持っている人に対する時には笑顔でいられるが、嫌いな事などは感情をむき出しにして反発することがあるので、日々現場で接し方を考えながらの仕事である、とのことでした。

*横浜、日本とインドネシアについて

横浜市は特別養護老人ホーム、ケアプラザ、在宅介護を連携して行っている。日本人は他人に迷惑をかける

ことを考えすぎるのではないか。日本のお年寄りには沢山の選択やチャンスがあるので、生き生きとして、長生きが出来る（インドネシアの平均寿命は 60 歳位）インドネシアは大家族制で、老人介護を公とする制度がないので介護施設はない。都会は特に共働きが多く保育園もないので、祖母が孫の面倒をみる習慣となっている。

*将来の夢

日本での介護の体験を活かして、インドネシアにデイサービス施設を作って、日中お年寄りが楽しく過ごせる場所を提供することを考えている



*日本の外国人介護士制度

少しずつ良くなってきているが、たとえば、外国人介護士の人が結婚して、自分の国の配偶者を呼び寄せると、その配偶者の働くことに制限があって、改善してもらえるとありがたい。（瀬之口）

例会スピーチ報告 4月～7月

月日	テーマ	話し手	要旨
4/2 (水)	思い出の地 日本を 再訪中	カレン さん	小島会長宅にホームステイ中のカレンさんとお嬢さんのミッシェルさんが例会に出席され、1992-95 年在日当時、日本語を勉強し、生け花を習い、日本各地を精力的に旅行されたことなど、懐かしそうに話されました。渡部純代さんと組んで若葉台で英語を教えたこともあるとか。日本生まれのご長男も大学 2 年に！
	メキシコ 訪問報告 	雫石	3/17-22、5 泊 6 日のメキシコ訪問旅行を小島団長以下 11 名で敢行しました。アントニオさんの出迎えを受け、目的地グアナファトに全員集合。中世スペインを思わせる雰囲気のある大学街で日本語学科の学生 80 人に向けて 3 時間に及ぶ日本文化紹介プログラムを実施。会長の茶道の心得はなかなかのものと評判に。
	書道 生け花 折り紙 茶道	嵩 門本 久米 川原 高島田 小島(弘 樋田 川端	アントニオ・イルダ夫妻が心から歓迎して来訪を喜んでくれたのがうれしい。前から来て下さいと言われ、膝痛をおして訪墨。あの地で彼らに会えるなんて！生け花を教える羽目となり渡部先生の直前特訓を受講して出発。20 人ずつ 4 回に分けて指導。渡部さんがいたら卒倒しそうな出来ながら、それはそれなりに。文化紹介は大変だったが、楽しかった。11 人がそれぞれ欠くべからざる人員として活躍し役割を果たせた。桐蔭での経験が生きた。今までの MIA の財産を実感。アントニオ・イルダ夫妻のおもてなし精神に感激。涙、涙。得がたい経験だった。当初の不安は即消えて、期待を遥かに超える素晴らしさを満喫した。メキシコが実に豊かでユーモアがあって素晴らしいと再認識した、とそれぞれ絶賛の言葉。
6/4 (水)	メキシコ 訪問報告 (映像編)	雫石	メキシコで買い求めた民族衣装ご披露のファッションショーに続いて、スライドショーの予定がパソコン不調で、急遽、移動式の紙芝居方式に切り替え。雫石弁士が蟹の横歩きスタイルで、パソコン映像を見せながら解説。お疲れ様でした。
7/2 (水)	膝の手術	長谷川 幸子	膝の痛みをお持ちの方も多いようですので、参考までに私のケースをお話します。一年位前から今まで注射などの処置で治っていた膝の痛みが治らなくなり、検査をすると膝関節内の浮遊物が神経に障って痛みを発症しているとの診断。内視鏡で除去する手術を受けました。数日入院の予定が結局一週間かかり退院。術後一ヶ月を経た今、手術前よりは悪い状態。でも主治医はこれで順調とのこと。これでだめだったら人工関節という次の選択肢も。入院中ただ安静に寝ていると全身が衰えることを実感。無理をしてはいけませんが、動かさないのもいけないので、様子を見ながらリハビリに励む日々。幸い車の運転は出来るので通院に便利。

